

社会福祉法人 相模原市社会福祉事業団
〒252-0223 相模原市中央区松が丘1-23-1 ☎042-750-1905
ホームページアドレス <https://www.sagamihara-shafuku.or.jp/>

松が丘園開設30周年記念事業

「作業療法士協会とのコラボレーションイベント」を開催しました

令和7年10月5日(日)、松が丘園開設30周年記念事業として、相模原市に縁のある作業療法士の皆さまと基幹相談支援センター、福祉研修センターの共催により「作業療法士と学ぶメンタルヘルス@さがみはら」と題し、市民向け研修を開催しました。

市精神保健福祉センターの熊谷直樹氏、4名の作業療法士の皆さま、当事者の方々にご登壇いただき、心の健康の保ち方、発達障害者、依存症の理解を中心に、障害についてとてもわかりやすくご説明いただきました。

当日は約50名の皆様にご参加いただき、最後は活発な意見交換が行われました。ご参加いただきました皆さま、ありがとうございました。

今後も様々な研修を企画してまいります。



理事長あいさつ

相模原市社会福祉事業団理事長 武石 宣子

新年あけましておめでとうございます。旧年中は当法人の活動に温かいご理解とご支援を賜り、心より御礼申し上げます。

昨年4月、松が丘園は開設30年、銀河は開設10年を無事迎えることができました。これも、利用者様、ご家族の皆さまをはじめ、地域の皆さまの支えがあったからこそと感謝しております。

その感謝の気持ちをもって、昨年10月に開催しました松が丘園祭では、多くの皆さまに足を運んでいただき、笑顔と笑い声に包まれた一日となるとともに、この記念すべき年を皆さまと共に祝えたことは、私にとって何よりの喜びとなりました。

今回の松が丘園祭は、職員も利用者もご家族の皆さまも地域

の皆さまも、すべての人が一緒にこの節目を楽しみ、祝うとともに、将来に向けてお互いにつながることを大切にしました。その象徴となったのが、キャラクター募集で選ばれた作品に色を付け、大きな絵を完成させるアートプロジェクトです。色を重ねる手と手がつながり、笑顔が広がるその場面は、まさに「共に生きる」ことの意味を感じさせてくれました。

さらに、イベントの最後には、皆と一緒に音楽に合わせて踊り、会場全体が一体となる熱気に包まれました。その光景を目にしたとき、胸が熱くなり、この場所が地域にとってなくてはならない存在であり続けたいと強く思いました。

相模原市社会福祉事業団は、これからも、利用者の暮らしを守りながら、家族や地域とともに歩み、笑顔あふれる場をつくり続けてまいります。皆さまの温かいまなざしとご協力が、私たちの力になります。どうぞ今後ともよろしくお願い申し上げます。



2F ステージ

- ・ 1SKwithA
- ・ 劇団まつほっこり
- ・ YAMADAと踊ろう
- ・ DUO1
- ・ 青春★パインヒル学園
- ・ 30-10 アートプロジェクト
- ・ 自立訓練事業ステージ

2F 展示・販売

- ・ フードコート
- ・ 障作連 雑貨、お菓子販売
- ・ マッツちゃん・ギンちゃん
オリジナルグッズ販売



★第28回★ 松が丘園祭～銀河の森フェスタ～

10月25日(土)に開催いたしました

今年は松が丘園30周年・銀河10周年の年！

あいにくの雨で屋外は使えませんでした、たくさんの方が来園してくださいました。
今年も和泉短期大学の学園祭(いずみ祭)とコラボのスタンプラリーを実施いたしました。



1F 総合案内・展示・販売・イベント

- ・ 生活介護活動紹介
- ・ ホームカミングデー
- ・ 麦の穂製品(お菓子・食パン)販売
- ・ 銀河自主製品販売と活動紹介展示
- ・ バルーンアートと飲料販売
- ・ パラスポーツ体験



3F イベント・カフェ

- ・ 巨大めりえ&あおぞらアート
- ・ ミルみるカフェ(ミニ手話講座)
- ・ 利用者ご家族による講演会
～うちの子が仕事をするようになるなんて～
- ・ みんなで楽しむ緑日
- ・ まつカフェ&バー

余暇活動支援事業開設30周年記念事業として 『デフリンピックを応援しよう!』を開催しました

けやき体育館では、令和7年9月23日(火)「手話言語の国際デー」「手話の日」に合わせ、余暇活動支援事業開設30周年 記念事業として『デフリンピックを応援しよう!』を開催しました。

「東京2025デフリンピック」は11/15(土)～11/26(水)に開催されました。その応援イベントとして、映画「みんなのデフリンピック」の上映や、相模原市ゆかりの選手「佐藤湊選手(デフ陸上/棒高跳び選手。東京2025デフリンピックは代表選手に内定されるも、種目が中止となったため、YouTubeで実況中継を務められた。)」によるデフリンピックの見どころを紹介しました。また、日本でも数少ない聴覚障害のあるクラウン・リューたさんとよしさんのサイレントコメディパフォーマンスやサインエール(日本の手話言語をもとにした新しい応援スタイル)の紹介、サイレントコミュニケーション体験、パラスポーツ体験などを行いました。たくさんの皆さまに楽しんでいただくことが出来ました。ご参加・ご協力いただきました皆さまありがとうございました。

今回のイベントでは、デフリンピックを初めて知ったという方々にも関心を持っていただくことが出来たと思います。今後も、けやき体育館ではパラスポーツやデフスポーツなど、様々なイベントを企画してまいります!是非ご参加ください!



クラウン・リューたさんと
よしさん

佐藤湊選手

銀河は今年10周年を迎えました



銀河では開所当時33名だった利用者は、現在43名になりました。

淵野辺公園や近隣への散歩、買い物、手芸活動など思い思いに過ごしています。

年度内に、10周年を祝う会を計画中です。これまでの10年を振り返りながら、利用者と職員がともに楽しいひと時を過ごす時間になりたいと思います。

松が丘園祭では、これまで制作してきた自主製品の販売や、ひろく銀河を知ってもらうための事業紹介動画放映、施設見学会を実施しました。お買い上げ、ご参加ありがとうございました。

銀河

株式会社ウェルハーツ小田急

業務部課長 企業在籍型職場適応援助者

鈴木 真一様からお話を聞きました。

Q. 貴社のどのような業務に障害のある方が携わっていますか？

A. 小田急電鉄の特例子会社「ウェルハーツ小田急」として、電鉄から業務を受託しており駅係員・運転士・車掌・保守など約2,000名が関わる事務所、宿泊設備(トイレ・風呂・寝室・更衣室等)の清掃を主業務としています。

Q. 障害者雇用をするうえで工夫している点がありますか？

A. 小田急線の安全運行に寄与している自覚を社員に伝え、「小田急線の安全を守る一員」という意識と誇りを持ってもらうようにしています。

また、相模大野事務所ではチームで仕事を行っていますが、4チーム編成し、各チームに指導員1名と、障害のある社員2~4名を配置しています。各社員の特性に応じた役割分担で働きやすさを確保しています。

Q. 障害のある社員が働きやすいように、どのような配慮を行っていますか？

A. できないことを無理にやれるようにするのではなく「できるようにするための工夫をする」に転換しました。作業統一と明文化、障がい特性の理解促進など具体的支援を指導員が配慮できるよう、指導員のスキル向上のプログラムを設けています。

Q. 社員同士のコミュニケーションを円滑にするための工夫はありますか？

A. 他の部下同様に「一人の社会人」として接しています。そこを基盤に信頼関係を築くことで、

情報共有が円滑になり、当事者同士のトラブルについても、早期に相談してもらえています。

また、会社では年2回の親睦イベントを実施しています。一昨年の創立20周年記念ではロマンスカーを利用し小田原城見学など、昨年はロマンスカーミュージアムでの食事、今年は新江ノ島水族館見学、そして事務所ごとのクリスマス会(今年の相模大野事務所はフライドチキン)など趣向をこらして実施しています。

【障害者雇用で働く入内島さんからお話を聞きました】

Q. この仕事のやりがいがありますか？

A. 最近仕事が変わり、手順書を反復して理解しました。不明点をその都度確認し、フォローを受けながら、現在は業務に適應できるようになったと実感しています。午後は他の社員の午後使用する荷物配送を一手に担い、チーム名「業務支援」という役割で貢献しています。

Q. 仕事以外での楽しみを教えてください。

A. 休みの日のゲームセンターでの遊びが息抜きです。仕事と私生活のバランスはとれていると思います。

Q. 今後の目標はありますか？

A. 本社事務所のさらなる美化を目指したいです。また、業務支援チームにもう一人加入してもらえたら、持続的運用と質向上を目指しやすくなると思います。



左 入内島さん
右 鈴木さん

就労援助センターでは、株式会社ウェルハーツ小田急と連携を取りながら、入内島さんのフォローをしていきます。鈴木さん、入内島さん、今後ともよろしくお願いいたします！

Instagramで最新情報をチェック！

相模原市社会福祉事業団のInstagramでは、日々のしごとや小さな発見を職員の目線でお届けしています。施設の取り組みやイベント情報、研修の様子などを写真や動画で発信しています。ぜひフォローして、最新情報をご覧ください。(QRコードからアクセスできます)



法人ホームページも新しくなり、さらに情報発信を充実させていきます。
→<https://www.sagamihara-shafuku.or.jp/>



職員募集中!! ~わたしたちと一緒に働きませんか?~

現在、当事業団では正規職員及び契約職員、非常勤職員を募集しております。
正規職員については12月26日(金)から1月25日(日)が募集期間となっております。
詳しいご案内は当事業団ホームページをご覧ください。皆様のご応募を心よりお待ちしております。